

開発、製造、品質



ファイナルコネクション本社



ショックテスター



OH、シム組み立て治具



複筒式ショック製造用テスターや治具

- ① 本社へ車両入庫
- ↓
- ② 純正車高データ測定
- ↓
- ③ 足回りなどの撮影
- ↓
- ④ 寸法測定
- ↓
- ⑤ 試作品製作
- ↓
- ⑥ 仮合わせ
- ↓
- ⑦ 走行テスト
- ↓
- ⑧ 車高や寸法測定
- ↓
- ⑨ セッティング
- ↓
- ⑩ ⑦⑧⑨を繰り返す
- ↓
- ⑪ 車高、セッティング完了
- ↓
- ⑫ 図面、部材、治具など製作
- ↓
- ⑬ 自社工場にて試作品製作
- ↓
- ⑭ 製品試作合わせ確認
- ↓
- ⑮ ⑦⑧を繰り返し確認
- ↓
- ⑯ 車高、車高調寸法など測定
- ↓
- ⑰ 車高調などのデータ作成
- ↓
- ⑱ 新ラインナップとして量産

ファイナルコネクションの車高調キットは開発～製造～組立～出荷まで一括して自社で行う事で高品質、低価格を実現しています。さらに、低価格で量産が可能な【複筒式ショック】純正形状ショックも製造が可能です。

【Quality】

ショックシェルケース(外筒)ネジ部



①材料ネジ製作 ⇒ ②リン酸鉄被膜処理 ⇒ ③電着カチオン塗装

ショックのシェルケースは通常①③の工程で製造されます。
③の電着カチオン塗装は純正部品などにも使用されサビや腐食に強い塗装です。ステルスシリーズに関してはさらに、②リン酸鉄被膜処理を行いキズ、サビ、腐食、固着など耐久性に優れています。



車高調キットは車種専用寸法、減衰力、バネレートなどセッティングを行い開発しています。

ショックテスターで1台、1台セッティングを行い車種専用ショックを製造しています。

※低価格の販売車高調キットによくある、寸法、減衰力など全部同じ仕様と言う物が出回っていますが弊社車高調キットは全て1台、1台セッティングを行い、車種、スプリング、ショック長さ、用途などを考慮し開発を製造を自社で行っています。



アップアマウントボルトはステンレスを使用しています。



リジッドマウント車には乗り心地、耐久性に優れたスラストベアリングを使用



ステルス スラストシートコーティング加工スプリングの回転やバネ鳴りを軽減させます。



純正ノーマル形状ショック複筒正立式

大量生産を必要とする複筒式ショックに対しても製造が可能！！

純正同等のプレス型を開発し大量生産が可能です。さらに、複筒式ショックにより低価格で量産が可能。

